

図書館だより

2023年5月
第107号

ロケで話題のまち
もばら展開催中!



いま多くの映画やドラマ、バラエティ番組などで茂原市がロケ地として登場しています。そんな、茂原市のロケ誘致の取り組みについて紹介する展示を、茂原市立図書館にて開催中です。展示はロケ支援組織「千葉もばらロケーションサービス」についての紹介や、撮影実績一覧、ロケ地マップの掲示など。また、ロケ地作品の映画DVDや原作本の貸し出しやポスター、台本、出演者サイン色紙の展示やパネル展示なども実施しております。ぜひ、ご覧ください!

※映画『ファミリア』のパネル展は5月7日(日)まで!

茂原市立図書館

開館時間 10時～19時

電話番号 0475-23-6151

発行 茂原市立図書館指定管理者
株式会社 図書館流通センター

PC・スマートフォン用ウェブサイト
<https://opac.library-mobara.jp>
携帯用ウェブサイト

<https://opac.library-mobara.jp/mobile>
茂原市立図書館公式Twitter
https://twitter.com/mobara_library

スマートフォン用
QRコード



ティーンズ通信-Vol.14-発行中

2022年度ティーンズコーナー貸出数ランキング1位～10位を掲載中！

ティーンズ展示コーナーでは「長編ラノベ特集」を行っています。

また、茂原市立電子図書館には茂原図書館に所蔵していない人気作品もあります。

(茂原市立電子図書館の利用は、図書カードをお持ちの市内在住・在勤・在学のみとなります)

気になる本があれば、ぜひ手に取ってみてください！

母の日・父の日

似顔絵募集中&展示中



今年はこれが
もらえるよ！

募集期間 4月15日(土)～6月18日(日)

展示期間 4月29日(土)～6月30日(金)

図書館カウンターで応募用紙をお渡しします。

作品は期間内に図書館カウンターにお出してください。

年齢問わず、どなたでも参加できます。

たくさんのお母さん、お父さんの似顔絵お待ちしております。

茂原市立図書館

定例行事のご案内

『おはなし会』 ※ 第1・2・4土曜日

日時：5月6日(土)、13日(土)、27日(土)

対象：3歳児以上 14時～14時30分

内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居など

詳細は図書館にお問い合わせください。

『映画会』 ※ 第3土曜日

日時：5月20日(土)

14時～14時30分

対象：3歳児以上

詳細は図書館にお問い合わせください。

『ショート託児サービス』 ※ 第1・2・4火曜日

日時：5月2日(火)、9日(火)、23日(火)

10時～14時

対象：図書館カードをお持ちの方のお子様で、生後6ヵ月～未就学児

内容：小さいお子様のいる保護者に、ゆっくり本選びと読書を

楽しんでもらうサービスです。保育士がお子様をお預かりします。

火曜日は
赤ちゃんの日

『赤ちゃんといっしょのおはなし会』 ※ 第3火曜日

日時：5月16日(火) 10時30分～11時 (定員) 7組程度

対象：0～2歳児及び保護者

内容：手あそびうた、わらべうた、赤ちゃんえほんのよみきかせ♪



一般展示 男女共同参画

無くそう思い込み、守ろう個性
みんなでつくる、みんなの未来。

個性や多様性を尊重し、あらゆる分野で誰もが活躍できる社会について考えたり、理解が深まるきっかけになれば幸いです。

SDGsにも関連の深いテーマですので、ぜひご覧ください。今年度は茂原市の男女ハートフル共生プランに関連した掲示も行います。

児童展示

スポーツを楽しもう！

あたたかくなって
体を動かしたくなる季節ですね。
WBCで野球熱も高まりました。
スポーツ系の本を集めましたので、
この機会に、ぜひご覧ください。

～編集後記～

爽やかな空気、緑も目に優しく過ごしやすい季節になりました。五月病ということばもありますね、個人的には自律神経の整え方など498.3（健康法）の書架にも足を運ぶ今日この頃です（笑）あっ、781（ストレッチ）の書架もおススメですよ。（た）

今月のおすすめ本

一般書



見わけがすぐつく野草・雑草図鑑

ひと目でわかる草データ満載! 日本で見られる野草・雑草のうち約500種掲載の、持ち歩きやすいポケット図鑑。季節や生育環境ごとに分類し、観察のポイントや見分け方を掲載。近縁種、和名の由来、開花カレンダー付き。

470 山田 隆彦 // 監修 成美堂出版

一般書



モチベーション脳 「やる気」が起きるメカニズム

身体に伝わる脳のワクワク感、「無意識の意欲」はどこから生まれるのか。気鋭の脳科学者が、脳の学習システムを通して意欲が高まる驚くべき仕組みを解説する。

S491.3 タ 大黒 達也 // 著 NHK出版

小説



荒地の家族

人が住み、出ていく。生まれ、死んでいく。あの災厄から10年余り。生活も仕事道具も攫われ、妻を喪った男はその地を彷徨い続けた。仙台在住の書店員作家が、止むことのない渴きと痛みを描く。『新潮』掲載を単行本化。

サウ 佐藤 厚志 // 著 新潮社

ティーンズ



はじめてでも絶対作れる! かわいい推しぬい&ぬい服

小・中・すわりの3タイプのボディとさまざまな髪型&洋服を組み合わせれば、イメージ通りの“推しぬい”が作れる! デフォルメがかわいい2頭身の“推しぬい”の作り方を、プロセス写真や図でわかりやすく解説。

594.9 グッズプロ // 制作 まろまゆ // 監修 たきゆーと // 監修 西東社

児童

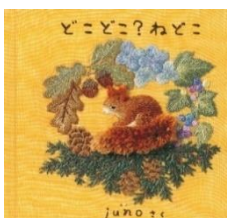


かえでちゃんとひみつのノート

新しい学校になじめない転校生のかえでちゃんは、ノートに落書きした「もじゃりん」に、学校での出来事を話しかけていました。そして、その「ひみつのノート」を持ち歩くようになって…。『飛ぶ教室』掲載作品に加筆修正。

913 オ 大久保 雨咲 // 作 植田 真 // 絵 小峰書店

絵本



どこどこ?ねどこ

たんぽぽが咲く日当たりのいい丘の上で眠るキツネ。大きな木の穴の中でドングリを抱きながら眠るリス…。動物たちが眠る姿を刺繍で描き、「どこどこ?ねどこ」というリズムカルなことばの繰り返しが心地良い絵本。

E junio // さく 評論社